

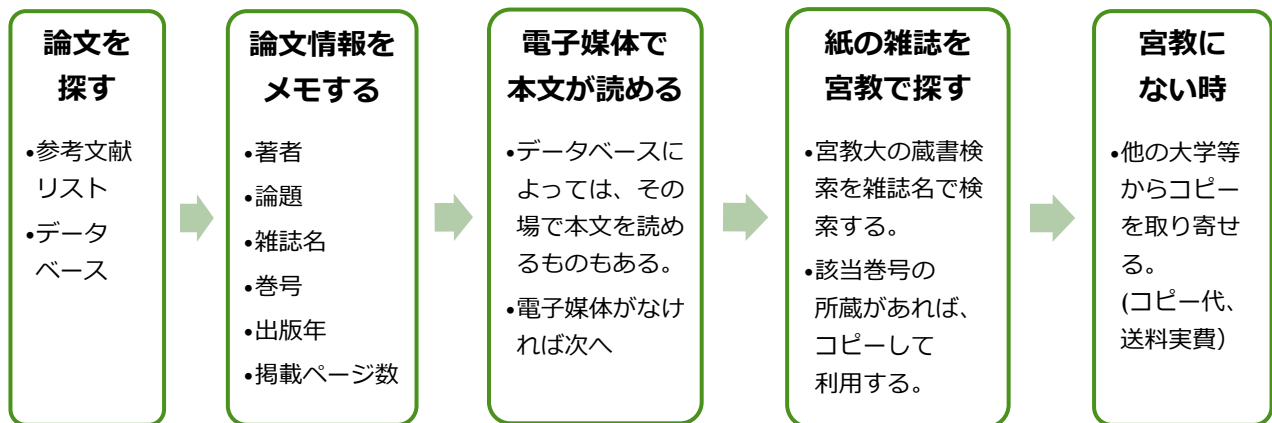
雑誌論文を読もう

雑誌論文とは

雑誌に掲載される論文は、図書よりも速報性があるとされ、研究には欠かせない情報源です。図書にまとめられていない細かな情報が掲載されています。

雑誌論文の探し方

雑誌論文を探して、入手するまでの流れを大まかに示すと以下のようになります。



論文を探す：論文検索の手段

検索の手段	メリット	デメリット
データベースを使う	網羅的な検索ができる	データベースの選択、検索語によって結果が異なる。重要な論文を見落とす可能性もある。
参考文献をたどる	その分野の主要な著者、主要な雑誌、主要な論文を体感しながら検索することができる	網羅性を欠く場合がある 新しい文献は載っていない

キーワードの入力

雑誌の論文では、キーワードの組み合わせが重要です。最適な検索結果を得られるように、以下のような式も覚えておくと役立ちます。CiNii では2つ以上のキーワード入力でも AND 検索、OR, NOT はそれぞれ大文字半角で入力します。

A AND B (重なる部分)



A OR B (A, B 両方)



A NOT B (Bと重ならないAのみ)



論文を探す：代表的な論文データベース

以下に、代表的な論文データベースをあげます。それぞれ特徴がありますが、1つで万能なデータベースはありませんので、いろいろな論文データベースを利用してみましょう。

□ CiNii Reserch (国立情報学研究所)

<https://cir.nii.ac.jp/>

日本語のデータベースでは、もっとも広範に収録されているデータベースです。
その場で、電子媒体で本文を読めるものもあります。

□ 教育研究論文索引 (国立教育学研究所)

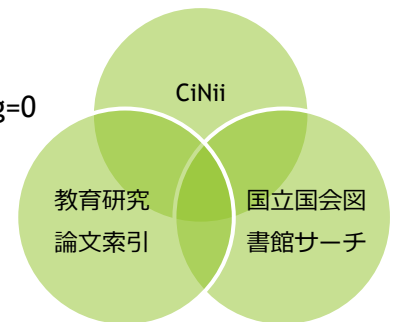
<https://nierlib.nier.go.jp/lib/database/RONBUN/advanced/?lang=0>

教育学に特化したデータベースです。CiNii Reserch では
検索できない論文も掲載されています。

□ 国立国会図書館サーチ (国立国会図書館)

<http://iss.ndl.go.jp/>

CiNii Reserch のデータベースの元データの一つ、
「雑誌記事索引」が含まれています。
図書と雑誌論文、電子資料等を一緒に検索できます。



検索できる範囲は、データベースによって異なります。

論文情報をメモする

読みたい論文が見つかったら、その情報をメモします。データベースを利用した場合、その場で本文をダウンロードできる場合もありますが、のちに引用したり、参考文献リストに記載したりするために、論文の情報を正確にメモする習慣をつけましょう。テーマ別に文献リストを作成しておく、調査、既読の確認にも便利です。データベースによっては情報のダウンロード機能がある場合もあります。

メモする論文情報：著者、論題、雑誌名、巻号、出版年、掲載ページ

メモした論文の情報をもとに、図書館でその掲載されている雑誌を所蔵しているか調べ、あればコピーを入手して読みます。図書館にない場合は、その雑誌を所蔵している他の図書館に依頼して、取り寄せることができます（有料）。

※雑誌の巻号

雑誌 = 逐次刊行物は「ひとつのタイトルのもとに、終期を予定せず、巻号・年月日を追って刊行される出版物」と定義されます。巻号は刊行の順番を示すものです。1冊ずつ刊行される図書と異なり、雑誌の論文はその雑誌の何巻何号に掲載されたのかが大変重要な情報になりますので、必ずメモしましょう。

サイニイ CiNii Reserch の検索と論文入手までの例

CiNii を使って論文を検索し、入手する流れを説明します。

CiNii Reserch へアクセス <https://cir.nii.ac.jp/>

検索エンジンで CiNii と入力すると簡単に見つけることができます。



キーワードを入力して検索します。検索結果を見て、必要に応じてキーワードを変更したり詳細検索を使ったりします。



検索結果から本文へ

(1) CiNii Reserch に、本文へのリンクが掲載されている場合。

読む力を育てる国語科の単元構想：「世界一美しいぼくの村」(小学校4年)を中核教材として

中地文, 堀之内 優樹

本稿は、読む力の育成に有効に働く国語科の単元を構想し、授業実践報告をするとともに、その手立てや成果について考察するものである。中核教材として「世界一美しいぼくの村」(小学校4年)を取り上げ、最後の一文の意味を考えさせながら選んで全体を読み解いていくことの有効性を確認した。また「シリーズの重ね読み」を行うことの効果についても確認した。読書意欲を喚起して日常の読書へとつなげる手立ても探った。

宮城教育大学紀要 48, 15-26, 2013

[機関リポジトリ](#)

検索結果一覧で下のようなアイコンがある場合は、本文を電子媒体で入手できる場合が多いので、クリックし進みます。



(2) CiNii Reserch には本文がないが、宮教大で紙の雑誌を所蔵している場合。



①本文へのリンクがないので、タイトルをクリックして詳細画面を開き CiNii Books をクリック。

大学図書館所蔵一覧から宮教大を探し、 OPAC をクリック。その際、雑誌名、巻号を確認します。

②宮教大の蔵書検索結果が開きます。所蔵巻号で該当巻号があるかどうかを確認します。図書館内にあれば、館内の資料を利用します。この例のように図書館外の所在の場合は、カウンターにお尋ねください。

※Cinii Books の所蔵一覧に宮教大がない場合は、もう一度 雑誌名で蔵書検索をして確認します。



(3) 宮教大で所蔵していない場合。

宮教大で読みたい論文を入手できなかった場合は、他の大学等からコピーを取り寄せられます。上の画面で [複写を依頼] ボタンをクリックして申し込み画面に進み、著者、論文名、巻号等を入力します。[マイライブラリ] でも、ログイン（学籍番号の ID/PW）し、[複写を依頼] のリンクから申し込むことができます。

申し込みから到着まで、1 週間ほどかかります。コピー料金として、見開き 2 ページ 35 円前後（相手図書館による） + 送料の実費をいただきます。

読みたい論文を入手できましたか？
ご不明の点はいつでもカウンターにお尋ねください。